

～ 対人・対物事故ともに増加～

平成 23 年度 2 月末の事故発生状況は、対人・対物事故ともに平成 22 年度を上回る数値となっています。

事故原因は、人(ドライバー)、環境(道路状況、気象状況)、車両(整備面)に大別されますが、その 8 割は人によるもので、多くは少しの注意で防げるものばかりです。

管理者の“ドライバーへの一声”が事故防止に大きく影響しますので、引続きドライバーの特性等に応じたご指導をお願いします。

<事故防止のポイント>

運転面

- ・呼称運転の実施
- ・バック時は、必ず下車して安全確認
- ・平常心を保って運転

心理面

- ・「...かもしれない運転」の励行
- ・時間に余裕を持って早めに出発
- ・延着予想時は、運行管理者に連絡

健康管理面

- ・休憩は、早めに確実に
- ・体調不良時は、運転中止
- ・持病薬や風邪薬の服用に注意

臨時安全情報(運行管理者用)の配信は、23年度前半の事故多発傾向を抑止するため運行管理者の皆様に向けて配信してまいりましたが、当初の予定どおり 3 月末をもって終了させていただきます。

毎月配信しています安全情報や交通事故防止ワンポイントアドバイス等をご活用いただき、交通事故防止をお願いします。